

2019年11/24(日)~12/1(日) 6泊8日

パリ ロンドン

リアル商業施設の魅力とパワー上昇戦略を学ぶ ～都市立地と郊外立地各々の「施設力」を高めるために～

OMO=オンラインとオフラインの融合戦略が研究される近年の状況下、オフライン=リアル商業施設のパワーアップを図り、未来への成長力を獲得するため、①施設増床とリノベーション、②顧客の遊歩と滞留促進策の推進、③適切なテナントミックスとファンクションミックス（機能複合戦略）、④ICTの融合、⑤食の革新、⑥観光視点の組み込みなどの諸戦略が積極的に推進されています。今回のパリ&ロンドン研修では、大きな競合環境の中で未来への成長をビジョンとして掲げつつ「今」の積極的な戦略を推進する事例を視察し、我が国商業の未来の姿を考える機会を持つ研修とします。

■ ツアーのポイント

- 1 街歩きによる都市商業研修と都市近郊立地の大型SCの増床・リノベーションの最新事例研修を行います。特に、ロンドンのウェストフィールドSC、及び、パリの空港隣接立地SCや地区総合開発計画内のSC、メトロ駅とジョイントのSC等の開発事例を研究します。
- 2 商業施設視察だけでなく、その土地の文化や建築物なども学べる“各自目的別視察”時間を設け、各自の目的にカスタマイズできる日程です。
- 3 ツアー中は、当協会発行の月刊誌『SC JAPAN TODAY』や『SC白書』での執筆もされ、当協会主催のSCアカデミー指導教授やセミナー講師を務められ、海外のSCにも精通されている、小嶋彰氏のセミナーや視察同行により、より深い理解が得られます。
- 4 パリはエッフェル塔まで徒歩圏内のセーヌ川沿い、ロンドンはタワーブリッジを眺められ、ロンドン塔まで徒歩圏内のテムズ川沿いに立地するホテルに宿泊します。
- 5 日本発着の利用航空会社は、馴染みのある日本航空(JAL)を利用します。



※この写真は各都市のイメージです。

大人お一人様ご旅行代金

※SC協会会員の方。
※お一人様1室のご利用。

549,000円

お一人様ご旅行代金(2名1室ご希望の場合)

※SC協会会員の方のみ、
一般の方の設定はございません。

498,000円

※燃油特別付加運賃(目安21,600円)、日本国内空港施設使用料(2,570円)、国際観光旅客税(1,000円)、海外空港諸税(概算16,950円)が別途必要となります。(2019年7月8日現在)

パリ

ヴァルド・ヨーロッパ&ラ・ヴァレ・ヴィラージュ



ユーロディズニーリゾートの開発に合わせ、フランス政府とユーロディズニー開発社が共同して推進した大規模な新コミュニティ開発の中核施設としてのSC開発である。SCに近接してTGVの駅があり、世界各国から観光客を含めた数多くの顧客来街がある施設で、約800mのモールと約250mのアウトレットヴィレッジをお客様に遊歩していただく仕組みが満載のSCである。

レ・キャトルタン



パリの副都心とも言えるラ・デファンス地区の駅に直結するテナント数：約230店を擁する大型SC。2008年9月にリノベーションオープンされ、顧客滞留のギャザリングスペース「ラ・クラリエール」の創造やデジタル技術活用の共通環境デザインの実施、新規核店舗の導入などが推進された。

フォーラム・デ・アール



1979年のオリジナルオープン、2016年4月のリノベーションオープンで、今、パリで最も話題性のある商業施設の一つである。メトロ駅とジョイントした施設で、商業施設は地下に配置され、施設上部は大きな公園となっている。メトロ駅入り口を兼ねた施設エントランスデザインは約18,000枚のガラス利用の大キャノピー型屋根構造で、目に留まる建物デザインが特徴的である。

クワーツ・ショッピングセンター



2014年4月にパリの北8キロの都市近郊立地に開発されたSC。カールフル、プライマーク、マークス&スペンサーを核店舗とし、約185店舗構成の施設である。特徴的なのは、モール内のデジタル環境の充実であり、デジタルエンターテインメント機器の設置やEコマース端末の多数設置、デジタルサインの充実が推進されている。

ロンドン

ウェストフィールド・ロンドン



2008年10月に旧博覧会場跡地に開発されたロンドン都市圏最大規模のSC。2018年に大規模増床・リノベーションを実施・オープン。2016年時点のGLA(総賃貸面積):171,169㎡、テナント数:358店舗を2018年10月時点のGLA:241,547㎡、テナント数:476店舗とした。増床により、既存施設の増床に付加して、シェファードブッシュ駅〜ホワイトシティ駅、および、さらに西側地区に至るまちづくりが行われ、住宅、オフィス、大学、商店街プロムナード創りなどが推進された。単純なSC開発ではなく、正に「まちづくり」推進の事例となった。増床部においては、ヨーロッパ最大のジャパンフードホール「いちば」が開発され、また、ジョンリース百貨店やプライマークが導入された。

ウェストフィールド・ストラットフォードシティ



オリンピック誘致という行政当局の一大プロジェクトの一翼を担う形で開発され、2011年9月、現在のオリンピックパークに隣接した立地にオープンしたSC。開発マスタープランは「ストラットフォードシティ」と名付けられた、まちづくり総合開発計画であり、商業を中心にホテル、オフィス、住宅、コミュニティ施設、および、駅、地域の75%の電力需要を賄う発電所建設を含む大規模開発である。商業に付加して、オフィス、住宅、ホテル、文化施設、その他施設を合体して高密度、高連携、高質な土地開発を推進するデベロッパーの開発コンセプトを表わす典型的な事例プロジェクトである。

ブルーウォーター



1999年、旧採石場跡地に開発された郊外立地の大型SC。広大な採石場跡地を活用して、SC外部に約20万㎡の自然公園があり、その敷地内に約93,000㎡の7つの池や約100万本の森があり、サイクリングロードが整備され、池ではボート遊び、広場では各種のアウトドアスポーツが行われている。SC施設のマスタープランは三角形状であり、全周約400mの2層:合計約800mを遊歩させる仕組みが企画されている。モール環境は3つのユニークなデザインテーマを保持し、例えば、英国のローズガーデンテーマ、手工業のギルド職人テーマ、テムズ川のヨットテーマである。更に、テーマ化された結節ポイントの広場デザインや中間地点に構成された集客核ゾーンの配置などの要素により顧客の遊歩と滞留が促進されている。

ワン・ニューチェンジ



セントポール大寺院前に2010年にオープンした都市型商業施設。8層建築の内、上部4層はオフィス、下部3層は商業、地下がパーキングの構成。約60店舗構成、GLA:2万㎡の施設。屋上フロアは大寺院を眺望するテラスとなっている。

コーディネーター紹介

小嶋 彰氏

(株)フロンティアリテール研究所 代表取締役

1975年(株)船場入社(商業施設開発の調査、企画、設計、施工)。1985年 MBA取得。台湾船場、船場シンガポール、タイ船場、船場アメリカの各現地法人を設立、初代社長に就任。その後、船場SC総合開発研究所所長、総合開発本部本部長を歴任し、同社取締役・企画開発担当。2010年4月より、同社顧問就任および商業に関わる教育指導を主な業務とする新会社「(株)フロンティアリテール研究所」を設立し、代表取締役社長就任。年間平均6、7回、海外商業施設の視察研修コーディネーターとして業界の人々の指導にあたる。また、各企業、業界団体において、ショッピングセンター開発運営に関わる研究指導、講演および記事執筆行う。【主な著書】『スペースブランディング』(商業界 / 2010年5月)

ツアー事前説明会

日時:2019年11月7日(木) 14:30~18:00
 内容:講演会「欧州流通事情(仮)」、ツアー注意事項、懇親会
 対象:ツアー参加者
 参加料:無料
 会場:日本ショッピングセンター協会・会議室
 (東京都文京区後楽)

日 程 表

日次	月日 (曜日)	訪問地	交通機関	スケジュール	食事
1	2019年 11/24 (日)	羽田発 パリ着	JL045 専用車	08:30: 羽田空港集合 10:40: 空路、日本航空直行便にて、パリへ 16:15: パリ着。着後、商業施設視察へ ●エアロヴィル(各自夕食) [パリ泊]	朝:× 昼:機 夕:×
2	11/25 (月)	パリ	専用車	朝 : コーディネーターによるセミナー 終 日: セミナー後、商業施設視察 ●ヴァルド・ヨーロッパトラ・ヴァレ・ヴィラージュ ●クワーツSC ●ソーウェスト 夜 : ★SC協会主催ウェルカムディナーパーティー [パリ泊]	朝:○ 昼:× 夕:○
3	11/26 (火)	パリ	専用車	午 前: 市内街並み視察と商業施設視察 ▲凱旋門、▲エッフェル塔 ●サンラザール駅 ●レ・キャトルタン 午 後: 各自目的別視察 【無料オプション(商業施設視察)】 ※希望者。※コーディネーター同行。ギャラリーラファイエット、プランタン などオペラ座界隈の街歩き、ボーグルネル視察 [パリ泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
4	11/27 (水)	パリ発 ロンドン着	専用車 列車 専用車	午 前: 商業施設視察 ●カルフル・パリ・セントマルセル店 ●フォーラム・デ・アール ●エビスリー・カンティエヌ・ボンマルシェ ●ボンマルシェ ●エルメス新店 午 後: パリ(北駅)より、ユーロスターにてロンドン(セントパンクラス駅)へ 夕 刻: ロンドン(セントパンクラス駅)着。着後、ホテルへ [ロンドン泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
5	11/28 (木)	ロンドン	専用車	午 前: 市内街並み視察 ○バッキンガム宮殿、▲ビッグベン(国会議事堂)、▲ウェストミンスター寺院など 午 後: 商業施設視察 ●ワン・ニューチェンジ ●レドンホールマーケット ●ウェストフィールド・ロンドン [ロンドン泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
6	11/29 (金)	ロンドン	専用車	終 日: 商業施設視察 ●ブルーウォーター ●ウェストフィールド・ストラットフォードシティー ○ロンドン塔 ※希望者のみ。※各自負担にてチケットを購入し、中に入場します。 夜 : ★SC協会主催フェアウェルディナーパーティー [ロンドン泊]	朝:○ 昼:× 夕:○
7	11/30 (土)	ロンドン	専用車	終 日: 各自目的別視察 【無料オプション(商業施設視察)】 ※希望者。※コーディネーター同行。コベントガーデン、ハロッズ、 リージェントストリートなど街歩きと専門店巡り 15:00頃: ホテル再集合。再集合後、ホテル発 19:15: 空路、日本航空直行便にて、帰国の途へ [機中泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
8	12/1 (日)	羽田着	JL044	15:00: 羽田空港着。入国審査・通関後、解散	朝:機 昼:機

※記載例: JL=日本航空

※記載例: 朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食、×=食事なし

※記載例: ●=商業施設、○=下車観光、▲=車窓観光

※視察先ならびに交通機関・時刻は変更になる場合がございます。

☆時間帯の目安

早朝 朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜 終日

04:00 06:00 08:00 12:00 17:00 19:00 23:00 04:00 09:00 17:00



